

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(夜間部)		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	解剖生理学Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	後期	教室名	第3校舎 801教室
担 当 教 員	星野 貴志	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
解剖生理学では、診療放射線技師として医療にたずさわるために必要な生体の構造と機能、免疫システムについて学ぶ。特に重要と考えられる肉眼的解剖について、名称、形態、相互の位置関係等を習得する。解剖生理学Ⅱでは、胸郭、腹部臓器の構造と機能を理解する。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験(70%) 出席点(20%) 平常点(10%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教科書「入門人体解剖学」藤田恒夫 著 南江堂 参考図書「ぜんぶわかる人体解剖図」坂井建雄 著 成美堂						
《授業外における学習方法》						
シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、使用教科書・配布資料等を用いて事前学修(予習・復習)すること。						
《履修に当たっての留意点》						
解剖生理学は医療従事者にとって必須の科目であり、臨床医学を学ぶ上での土台となります。また国家試験でも、幅広い知識が問われます。授業のみでは理解は深まりませんので、積極的に予習・復習を行う習慣を身につけましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	胸腹部領域の概要について説明できる。	教科書 配布資料	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。	
		各コマにおける授業予定	胸腹部領域の骨、筋、血管			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	胸膜と心膜の構造を説明できる。 肺の構造を説明できる。	教科書 配布資料	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。	
		各コマにおける授業予定	胸腔とは 胸膜と心膜の構造 肺の構造			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸・ガス交換のしくみを説明できる。	教科書 配布資料	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。	
		各コマにおける授業予定	呼吸のしくみ ガス交換のしくみ			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	心臓を養う血管の名称を列挙できる。弁の構造とはたらき、電気刺激の伝わり方、拍動のしくみについて説明できる。	教科書 配布資料	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。	
		各コマにおける授業予定	心臓の構造 心臓を養う血管 弁の構造と刺激伝導系			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	胸郭部に存在する各部位の名称を列挙できる。	教科書 配布資料	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。	
		各コマにおける授業予定	胸郭部まとめ			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	胸部単純X線正面像の画像解剖について説明できる。	教科書 配布資料	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。
		各コマにおける授業予定	胸部単純X線画像解剖		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	胸部X線CT画像における画像解剖について説明できる。	教科書 配布資料	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。
		各コマにおける授業予定	胸部のX線CT画像解剖		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	胸部のMRI画像における画像解剖について説明できる。 冠状動脈AHA分類について説明できる。	教科書 配布資料	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。
		各コマにおける授業予定	胸部のMRI画像解剖 心臓の超音波画像 心血管の造影画像		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	乳房の構造を説明できる。 マンモグラフィの画像解剖について説明できる。	教科書 配布資料	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。
		各コマにおける授業予定	乳房の構造、乳腺とリンパ節 マンモグラフィ画像解剖		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	胸郭部における各種検査画像解剖について説明できる。	教科書 配布資料	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。
		各コマにおける授業予定	胸郭部画像解剖まとめ		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	腹腔内臓器、腹膜、腹膜後器官の位置関係を説明できる。 口腔から肛門までの消化管の位置関係とはたらきを説明できる。	教科書 配布資料	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。
		各コマにおける授業予定	腹膜と腹膜後器官 腹膜後隙に位置する腹膜後器官 消化管の位置関係とはたらき		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	胃・十二指腸・小腸・大腸・肛門部の構造とはたらきについて説明できる。	教科書 配布資料	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。
		各コマにおける授業予定	胃、十二指腸の構造とはたらき 小腸の構造とはたらき 大腸・肛門の構造とはたらき		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	肝臓の構造とはたらきについて説明できる。 肝区域について説明できる。	教科書 配布資料	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。
		各コマにおける授業予定	肝臓の概観 肝臓の区域分け、肝動脈、静脈と門脈 肝小葉の内部構造		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	胆嚢、膵臓の構造とはたらきについて説明できる。	教科書 配布資料	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。
		各コマにおける授業予定	肝臓、胆嚢の膵臓の構造とはたらき		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	腹部X線CT画像に描出されている各血管の名称を列挙できる。	教科書 配布資料	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。
		各コマにおける授業予定	腹部のX線CT画像解剖 ②		

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(夜間部)		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	解剖生理学Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	後期	教室名	第3校舎 801教室
担 当 教 員	星野 貴志	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
解剖生理学では、診療放射線技師として医療にたずさわるために必要な生体の構造と機能、免疫システムについて学ぶ。特に重要と考えられる肉眼的解剖について、名称、形態、相互の位置関係等を習得する。解剖生理学Ⅱでは、胸郭、腹部臓器の構造と機能を理解する。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験(70%) 出席点(20%) 平常点(10%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教科書「入門人体解剖学」藤田恒夫 著 南江堂 参考図書「ぜんぶわかる人体解剖図」坂井建雄 著 成美堂						
《授業外における学習方法》						
シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、使用教科書・配布資料等を用いて事前学修(予習・復習)すること。						
《履修に当たっての留意点》						
解剖生理学は医療従事者にとって必須の科目であり、臨床医学を学ぶ上での土台となります。また国家試験でも、幅広い知識が問われます。授業のみでは理解は深まりませんので、積極的に予習・復習を行う習慣を身につけましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	腹部MRI画像に描出されている各臓器の名称を列挙できる。	教科書 配布資料	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。	
		各コマにおける授業予定	腹部のMRI画像解剖			
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	腹部血管造影画像解剖について説明できる。	教科書 配布資料	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。	
		各コマにおける授業予定	腹部の血管造影画像解剖 ①			
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	腹部血管造影画像解剖について説明できる。	教科書 配布資料	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。	
		各コマにおける授業予定	腹部の血管造影画像解剖 ②			
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	腹部の超音波画像解剖について説明できる。	教科書 配布資料	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。	
		各コマにおける授業予定	腹部の超音波画像解剖			
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	上部消化管造影検査画像解剖について説明できる。	教科書 配布資料	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。	
		各コマにおける授業予定	消化管造影検査画像解剖(食道・胃)			

